

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 財務会計上の位置付け, 事業期間. Includes details for '戸籍、住民基本台帳の証明書発行事務' and '0603 時代に合った自治体運営'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about document issuance and confirmation procedures.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 7 columns: ①手段, ④活動指標, 単位, 30年度(実績), 01年度(実績), 02年度(計画), 03年度(目標), 04年度(目標). Includes data for document issuance volume and service utilization rates.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table with 7 columns: 30年度(実績), 01年度(実績), 02年度(計画), 期間限定総投入量. Includes a breakdown of costs by source (国庫支出金, 県支出金, etc.) and staff numbers.

Table with 4 columns: 01年度事業費 実績 (千円), 02年度事業費 予算 (千円), 合計. Includes a detailed breakdown of expenses by category (報酬, 旅費, 需用費, etc.).

事務事業名	戸籍、住民基本台帳の証明書発行事務	事務事業No.	60304000418	所属課	市民課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
戸籍法・住民基本台帳法に伴って、開始。 住民票コードの付番と、住基ネットワークによって、平成15年08月から住所地以外でも住民票の写しが交付可能となる。また、平成20年05月から、交付に当たって本人確認が必要となった。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
「開庁時間を延長してほしい」との要望があり、平成20年04月から延長窓口業務として、木曜日17時15分から19時30分まで開庁時間を延長。また、「休日も証明書を発行してほしい」との要望により、平成20年09月から日曜日08時30分から12時まで休日窓口を実施している。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 戸籍・住民票が各種行政事務の基礎となり、住民の利便性・福祉の向上に寄与している。
有効性	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 法的受託事務。法令に基づく市町村の事務であるため妥当である。
効率性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 届出に基づき、正確に発行をすることが出来ている。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 法で定められた市町村の事務のため、廃止は出来ない。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 法で定められた市町村の事務のため、統廃合は出来ない。
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 住民基本台帳、戸籍の電算システム経費を始め、事務を実施するための経常経費であり、事業費の軽減は難しい。自動交付機、コンビニ交付は、利便性は向上すると思われるがコストの増加につながる。
	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 手数料条例に基づき徴収しているため適切である。すべての市民に公平・公正な対応を行っている。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	市民の窓口業務に対応するニーズは多様化してきており、職員はそれに応えるために来庁者に対する迅速・きめ細やかな対応を求められている。また、個人情報保護法など、個人情報の慎重な取り扱いが求められている。																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> <td style="text-align: center;">X</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○	X			X	X	X
成果	向上 維持 低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
			○	X																	
		X	X	X																	
		(6) 事務事業優先度評価結果																			
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ②																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)	
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出		確認欄 <input type="checkbox"/>	